

報道関係各位

2023年1月5日  
株式会社サンシャインシティ

# サンシャインシティが運営する 池袋の“新たなまちのコミュニティ拠点” 2023年3月 PAPILLON BLDG. (パピヨンビル) 開業 所有する池袋駅東口駅前のビルを減築・リノベーション

池袋にある大型複合施設・サンシャインシティを運営する株式会社サンシャインシティ（東京都豊島区、代表取締役社長：合場直人）は、所有する池袋駅東口駅前のビルを減築・リノベーションし、**新たなまちのコミュニティ拠点として、2023年3月に「PAPILLON BLDG. (パピヨンビル)」を開業いたします。**当ビルでは、当社と数多くの店舗企画運営やコミュニティづくりを行う**good mornings株式会社が共創し、ビルの全フロアを用いてPUBやイベントスペースが複合した施設「P-144 (ピーイチヨンヨン)」を運営いたします。**

当社はこれまでも様々な企業や団体、自治体と連携し、池袋のまちの魅力を高める活動をしてまいりました。今後この活動の場を更に広げ、まちに新たなコミュニケーションが生まれる場として「PAPILLON BLDG.」を開業します。当ビルは、食、アート、エンタメ、ビジネスや社会課題など、多種多様なテーマで様々なパートナーと連携したプロジェクトを通じ、多様な人たちが集い、交流し、新たなカルチャーを生み、育む場を目指します。

施設「P-144」で展開するPUBでは、ここでしか飲めないオリジナルクラフトビールや、エスニック、薬膳などのフードメニューなどをご提供予定です。また、施設内にはイベントスペースを設け、豊島区や全国の自治体、企業など、様々な方々とコラボレーションし、トークショーやギャラリー、ポップアップストアなどの実施を通じ、新たなまちの交流・共創の場を創り発信していきます。

誇りや愛着を抱く“まち”を創る“共創ディベロッパー”をビジョンに掲げるサンシャインシティは、これまで当社が創ってきた“なんか面白いこと”を更に拡張し、「PAPILLON BLDG.」を新たなまちのコミュニティ拠点として、様々なパートナーと池袋のまちに“なんか面白いこと”を共創します。

※詳細情報につきましては、後日お知らせいたします。

## PAPILLON BLDG.



P  
144

### ■ PAPILLON BLDG. (パピヨンビル) 概要

所在地：豊島区東池袋1丁目4-4

※SDGsの観点から環境負荷を軽減し、また長きに渡り池袋のまちを見てきた建物の風合いを活かすため、地上5階建てから3階建てへの減築工事とリノベーション工事を実施いたしました。

土地面積：68.29㎡（約20.66坪）

延床面積：263.49㎡（約79.71坪）

築年：1962年（築60年）

階数：地上3階、地下1階

施設名称：P-144 (ピーイチヨンヨン)

※運営：株式会社サンシャインシティ、運営パートナー：good mornings株式会社

開業：2023年3月

S N S：InstagramID p\_144.ikebukuro ([https://www.instagram.com/p\\_144.ikebukuro/](https://www.instagram.com/p_144.ikebukuro/))

## PAPILLON BLDG. (パピヨンビル)

新たなコミュニティ拠点。そこに集う人を“羽を開くパピヨン”と例えました。

パピヨンとは、フランス語で蝶や蛾のこと。パピヨンが蝶や蛾を区別しないように、公も私も、今も昔も年齢や性別も区別せず、多様な人が自分らしく羽を開ける場を目指したい。そんな思いを込めました。

## PAPILLON BLDG.

### <コンセプト>

食、アート、エンタメ、ビジネスや社会課題など、多種多様なテーマで様々なパートナーと連携したプロジェクトを通じ、多様な人たちが集い、交流する場

新たなことを企て、創り、育てる場

サンシャインシティがこれまで創ってきた“なんか面白いこと”を拡張し、新たなカルチャーを生み、育てる場

そんな**まちのコミュニティ拠点**として展開します。

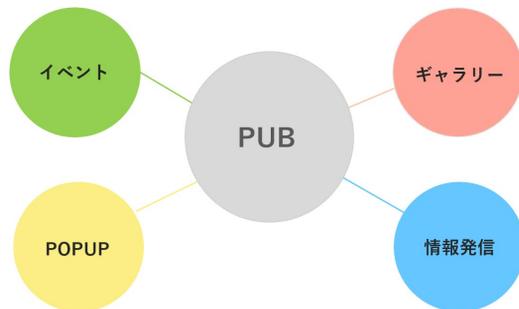
P  
144

### P-144 (ピーイチヨンヨン)

オリジナルクラフトビールを提供するPUBとイベントスペースからなる施設です。

施設名称は、PAPILLON BLDG.の頭文字と、ビルの所在地である「東池袋1-4-4」から名付けました。この場所から、様々なことを創り発信していきます。

### <機能>



### <(株)サンシャインシティについて>



東京・池袋にある大型複合施設「サンシャインシティ」を管理運営。2020年よりまちづくりに本格的に取り組み始め、池袋のまちのより一層の発展に向け、「なんか面白いこと、その創造力を街の力に」をスローガンに、独自のディベロップメント力を活かし、地域と社会に“なんか面白いこと”を提供することをサンシャインシティグループのミッションとしています。

**サンシャインシティ**▶水族館、展望台（リニューアル休館中、2023年春OPEN）、ショッピングセンター、オフィス、イベントスペース、レストラン、ホテル、博物館、劇場など多種多様の施設を擁します。1978年の開業以来、池袋のランドマークとしてまちの発展に貢献してきました。キャッチコピーは「なんか面白いこと、ある。」。（<https://sunshinecity.jp/>）

### <good mornings(株)について>

全国各地で「場づくり」を行い、地域の課題解決や付加価値を高めるプロジェクトを数多く仕掛けてきました。食・カルチャーを軸に地域おこしのプロデュース、店舗の企画運営からコミュニティづくり、街のメディア制作まで幅広く手掛け、日本の良さを国内外へ積極的に発信しています。（<https://goodmornings.co.jp/>）

※画像はすべてイメージです。

報道関係者様からの  
お問い合わせ先

株式会社サンシャインシティ コミュニケーション部 広報担当 成保・鳴海・深野・佐藤・大浦  
TEL.03-3989-3329 (平日9:30~18:00) FAX.03-3989-3451 pr@sunshinecity.co.jp

共同ピーアール株式会社 PRアカウント本部9部 内山・前山・高橋  
TEL. 03-6260-4861 sunshinecity-pr@kyodo-pr.co.jp